



広報



CONTENTS

特集

町制施行60周年記念
平成27年茨城町民の日式典

- ◎ 各課からのお知らせ
- ◎ タウンニュース
- ◎ 文芸、すこやかニュース
- ◎ 情報ひろば
- ◎ 里山に育む生きものたち



還暦を迎えてますます元気茨城町

(町制施行60周年記念 平成27年茨城町民の日)

茨城町民の日式典 表彰者

自治功労部門

氏名	表彰内容
佐藤 勇	議会議員として町政発展のため尽力されている。
磯部 光雄	議会議員として町政発展のため尽力されている。
澤秀雄	議会議員として町政発展のため尽力されている。
小貫昭夫	議会議員として町政発展のため尽力されている。
福田 茂	議会議員として町政発展のため尽力されている。
田家勇作	議会議員として町政発展のため尽力されている。
鳥羽田 千代	議会議員として町政発展のため尽力されている。
高安能久	議会議員として町政発展のため尽力されている。
小貫和通	議会議員として町政発展のため尽力されている。
長谷川重幸	議会議員として町政発展のため尽力されている。
佐藤慎一	議会議員として町政発展のため尽力された。
郡司勝夫	議会議員として町政発展のため尽力された。
大山圓治	選挙管理委員長として選挙の公明かつ適切な執行に尽力されている。
青山誠	選挙管理委員長代理として選挙の公明かつ適切な執行に尽力されている。
(故)杉森正巳	茨城町の町章を60年前に考案された。
佐藤方彦	区長会会長として行政の振興に尽力されている。
栗原完次	区長会副会長として行政の振興に尽力されている。
高安義雄	区長として行政の振興に尽力されている。
小澤虎治	区長として行政の振興に尽力された。
山崎譲	区長として行政の振興に尽力された。
荻津大恵	区長として行政の振興に尽力された。
海老澤八十男	区長として行政の振興に尽力された。
米川三男	広報委員会委員長として町の広報活動に尽力されている。
小林美智子	広報委員として町の広報活動に尽力された。
山口千枝	広報委員として町の広報活動に尽力された。
打越賛	統計調査員として統計調査事業に尽力されている。
杉浦一雄	統計調査員として統計調査事業に尽力されている。
高津敏雄	統計調査員として統計調査事業に尽力されている。
川松俊夫	統計調査員として統計調査事業に尽力されている。
深作正雄	統計調査員として統計調査事業に尽力している。

治安・防災功労部門

氏名	表彰内容
長洲良男	消防団団長として火災予防啓発活動に尽力されている。
井坂安男	消防団副団長として団員の教育訓練に尽力されている。
江橋康夫	消防団分団長として団員の教育訓練に尽力されている。
和家孝之	消防団分団長として団員の教育訓練に尽力されている。
中山健男	消防団分団長として団員の教育訓練に尽力されている。
上田準	水戸地区交通安全協会茨城支部長として交通安全活動に尽力されている。
木村利男	水戸地区交通安全協会茨城支部副支部長として交通安全活動に尽力されている。
山口美知子	町交通安全母の会会長として交通安全運動の推進に尽力されている。

民生・福祉功労部門

氏名	表彰内容
茨城町更生保護女性会	更生保護に繋がる活動を続け尽力されている。
山口悦郎	町医として健康づくり推進等の保健事業に尽力されている。
小松崎裕児	町医・学校医として保健事業に尽力されている。
高山徹	町医・学校医として保健事業に尽力されている。
有波三千晴	町医・介護認定審査委員として保健事業に尽力されている。
茨城町食生活改善推進協議会	食生活改善、食育推進に尽力されている。
シルバーリハビリ体操指導士会	高齢者の健康増進、介護予防に尽力されている。
川井博	町金婚式におけるボランティア写真撮影に尽力されている。
橋本畜産(株)代表取締役橋本武二	社会福祉事業推進のため多額の寄付をされた。
坂場畜産(有)アキラ会代表取締役坂場瑞彰	社会福祉事業推進のため多額の寄付をされた。
茨城町社交ダンス連盟	社会福祉事業推進のため多額の寄付をされた。

産業・経済功労部門

氏名	表彰内容
茨城町集落センター運営協議会	協議会活動を通して相互連携を図りながら、様々な活動を取り組み、町勢の振興に尽力されている。
植農地域営農組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
近藤農事実践(株)	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
南川又転作組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
南栗崎営農組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
野曾集落転作管理組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
駒渡集落営農組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
蕎麦原転作組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
赤坂営農組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
下雨ヶ谷集落営農組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
上雨ヶ谷営農組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。

・功績者紹介 (順不同・敬称略)

氏名	表彰内容
駒場営農組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
飯塚営農組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
前原営農組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
前谷営農管理組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
遠西・台営農組合	米の生産調整のため麦・大豆の生産に取り組まれている。
新堀彦三	水道事業運営審議会委員として尽力されている。

氏名	表彰内容
高野橋朋子	青少年相談員として青少年の健全育成と非行防止に尽力されている。
海老澤一美	青少年相談員として青少年の健全育成と非行防止に尽力されている。
加藤かすみ	青少年相談員として青少年の健全育成と非行防止に尽力されている。
海老澤亘	青少年相談員として青少年の健全育成と非行防止に尽力された。
小沼佐知子	子ども会育成会役員として子ども会活動の資質の向上と発展に尽力されている。
横須賀康則	スポーツ推進委員として地域のスポーツ振興に尽力された。
平沢一夫・恵子	スポーツの普及・発展を通じた町民の生涯学習と健康づくりに尽力されている。
本沢貞夫	スポーツを通して高齢者の健康づくりに尽力されている。
服部常悦	伝統芸能の伝承に尽力されている。
こころちゃんの会	読み聞かせを行い、子どもの読書推進に尽力されている。
茨城町サッカー連盟	スポーツを通じて、青少年の健全育成に尽力されている。
田山勝成	ドイツスポーツ少年団と町スポーツ少年団とのホームステイ交流を実施し、青少年の健全育成に尽力されている。
丑尾田 静	クロッキーの指導員として高齢者の健康づくりに尽力されている。
(株)誠文堂新光社代表取締役 小川雄一	多額の寄付及び多数の図書資料を寄贈された。

地域善行功労部門

氏名	表彰内容
前田さくらロード環境美化の会	道路の清掃美化活動等のボランティア活動に尽力されている。
大戸下郷地区清掃美化の会	道路の清掃美化活動等のボランティア活動に尽力されている。
上郷地区美化ロードの会	道路の清掃美化活動等のボランティア活動に尽力されている。
山崎文一	地域福祉の向上に尽力された。
桜丘団地さくら会	地域の介護予防、健康増進に尽力されている。
閑根利雄	地区的産業経済の維持発展と地区運営に貢献されている。
井上晴夫	児童登校時の立哨指導に尽力されている。

茨城町功績者紹介 第22回危険業務従事者叙勲受章

受章種類	氏名	功労及び主要経歴
瑞宝双光章	内田康喜	警察功労 元茨城県警部
瑞宝双光章	大橋廣中	警察功労 元茨城県警部
瑞宝双光章	中村清文	消防功労 元茨城町消防監
瑞宝双光章	長谷川修仁	消防功労 元茨城町消防監
瑞宝单光章	緒方惟則	警察功労 元茨城県警部
瑞宝单光章	鈴木福雄	防衛功労 元准陸尉



上野合小学校防災訓練の様子



(2) 地域の災害時要援護者への支援
身体が不自由な方や高齢の方、小さなお子さんなど、いわゆる災害時要援護者は、災害発生時に避難が遅れ、被害を受ける可能性が高くなります。地域での安否確認や避難誘導などの協力をお願いします。



給水の様子（東日本大震災）

(1) 隣近所や地域での助け合い
避難する際には、なるべく隣近所に声をかけながら避難所に移動しましょう。

自分の身を自分の努力で守る（自助）と、自分の住んでいる地域は自分たちで守る（共助）により、地域の防災力を高めましょう。

(5) 地域の防災訓練について
災害時には地域が協力して、避難行動や減災活動に取り組む事が重要です。避難所となる学校と、地域とが連携した防災訓練を行うことで、災害時の対応を学ぶとともに、地域防災意識の向上を図ることができます。

○平成26年度地域防災訓練実施箇所
・上野合小学校：エアテントによる煙体験、心肺蘇生法の学習、AED体験、消火器による初期消火訓練、避難所体験
・沼前小学校：教室からの避難行動訓練、煙体験、心肺蘇生法の学習、AED体験、防災食体験（アルファードによる炊き出し等）

(2) 家庭で出来る減災対策について
・家具の転倒・落下防止
・屋根や塀の点検・補強など
・自動車の燃料は早めに給油

(1) 食料・飲料水等の備蓄
①食料について
・食料は、缶詰やレトルト食品など火を使わず食べられるもの
・3日分の備蓄が目安
②飲料水について
・1人に必要な1日分の飲料水は3リットル
③その他の備蓄品
・懐中電灯、携帯ラジオ、カセットトコノロなど

2. 家庭や事業所での災害対策
家庭での備え

災害時には地域が協力して、避難行動や減災活動に取り組む事が重要です。避難所となる学校と、地域とが連携した防災訓練を行うことで、災害時の対応を学ぶとともに、地域防災意識の向上を図ることができます。

○平成26年度地域防災訓練実施箇所
・上野合小学校：エアテントによる煙体験、心肺蘇生法の学習、AED体験、消火器による初期消火訓練、避難所体験
・沼前小学校：教室からの避難行動訓練、煙体験、心肺蘇生法の学習、AED体験、防災食体験（アル



茨城町では、東日本大震災の教訓をもとに、備蓄品の整備、情報伝達体制の充実、応援協定の締結など、様々な防災対策を行っています。大規模な災害から自分の身を守るために、行政の防災対策、家庭や事業所での備え、地域での助け合いが重要となります。日頃から災害に備えましょう。



(1) 防災備蓄品の充実
町では、これまでの非常食・飲料水の備蓄に加え、避難生活支援を行うための防災備蓄品の整備を進めています。今後も備蓄対策の強化に努めます。
○備蓄品の例
・毛布 3,000枚
・発電機 ガソリン式 5台
・ガス式 3台
・更衣室用簡易テント 14張
・間仕切りセット 24張

(2) 防災倉庫の整備
避難所となる小中学校に防災倉庫を設置し、合計8か所になりました。これにより避難所への早期支援が可能となります。
平成26年度は、2か所に防災倉庫を設置し、合計8か所になりました。これにより避難所への早期支援が可能となります。
平成28年度までに、統合前の12小学校全てに防災倉庫を整備します。

(3) 情報伝達手段の強化
災害情報を伝達する茨城町防災行政無線を長時間の停電にも対応できるよう蓄電池の容量増加を進めてきました。平成26年度の整備により、全ての無線子局が長時間対応となりました。
○平成26年度に締結した企業・団体等
・水戸農業協同組合（生活必需物資の供給協力等）
・株式会社ゼンリン（地図製品等の供給等）



（株）ゼンリンとの協定締結式

新たな条例が施行されました



～朝食は食事の金メダル！～

朝ごはんで1日を元気にスタート！

【問合せ先】農業政策課 ☎ 240-7118

涸沼を綺麗にしよう 潤沼畔で美化活動

1月25日(日)、茨城町ネットワーカー等連絡協議会(照沼一美会長)主催による潤沼周辺クリーン作戦が行われました。

この活動には町の資源である潤沼をきれいにしようという趣旨に賛同した、約110名が参加。

開会式では、茨城町自然観察クラブの富田久子会長から、今年の登録を目指しているラムサール条約や、潤沼に飛来するオオワシなどについての説明があり、参加者に「ごみ拾いの手を少し休めて、水鳥の観察もしてみてください。」と呼びかけました。

参加者は潤沼自然公園を起点に二手に分かれて美化活動を行い、集積したゴミは、燃えるゴミと燃えないゴミをあわせて軽ダンプ2台分になりました。

皆様のご協力ありがとうございました。

【参加団体】網掛ボランティアの会、イオンタウン水戸南、茨城東高校、大潤沼漁業協同組合、さわやかエコの会、自然観察クラブ、水と自然を守る会、町職員

【収集された主なゴミ】

ペットボトル、ビン、缶、タイヤ、看板、テレビ、炊飯器、自転車など
(燃えないごみは190kg、燃えるごみはごみ袋20袋分)

【問合せ先】地域産業課 ☎ 240-7124

昨年12月、「茨城町朝ごはんを食べて元気になろう条例」が施行されました。この条例は、朝食にごはんを食べる習慣を広げ、お米の消費を拡大することを目的としています。ユネスコで和食が無形文化遺産に認定され、伝統的な日本食が見直されています。お米には、良質なんぱく質や効率のよいエネルギーとなる炭水化物など、私たちの体に必要な栄養素が含まれています。

茨城町では、元気な1日をスタートするため、朝食にご飯をしつかり食べる習慣を広げ、ご飯を食べる習慣の普及・啓発を行ってまいります。今後、町民の皆さんにも参加していただく事業を実施し、ご飯を食べるため、朝食にご飯をしつかり食べる習慣を広げ、ご飯を食べる習慣の普及・啓発を行ってまいります。ご協力をお願いいたします。



活動に参加した高校生



子育て支援センター 4月

～遊び園あいであ～

町子育て支援センターでは、子育て親子に寄り添いながら親子のふれあいとこどもとの絆づくりを大切にした活動を行っています。

★遊戯室『まんまるーむ』開放★：日曜、祝日を除き午前9時から午後5時まで

一活動予定一

★読み聞かせ★ - 参加自由 -

～子育てボランティアによる
読み聞かせを予定しています。～
・日 時：15日(水) 午前10時45分～11時
【場 所：遊戯室「まんまるーむ」】

★砂場開放★ - 参加自由 -

～戸外の気持ちよさを感じながら
砂場で遊びましょう。～
・日 時：22日(水) 午前10時30分～11時30分
【場 所：ゆうゆう館 中庭 砂場】

今年度から新しい内容でスタートします!!

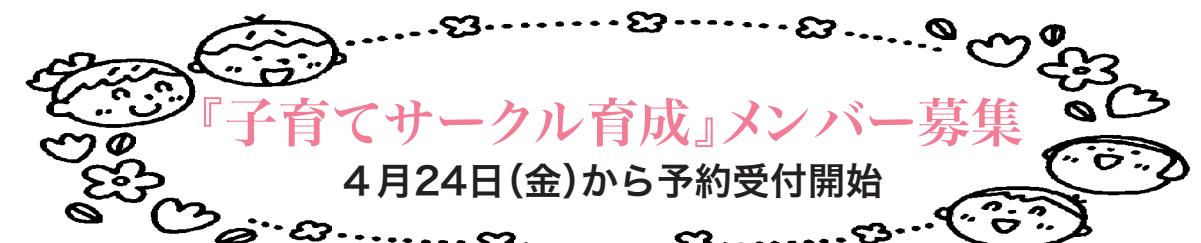
『子育て相談日』毎月1回実施します

～気になること、困ったことなどがあれば
専門職員に聞いてみましょう～
日 時：8日(水) 午前9時30分～11時30分
場 所：保健センター 健診室
内 容：保健師、管理栄養士による相談、
身体測定など
持ち物：タオル、水分補給のための飲み物
＊町保健センター等の関係機関と連携しています。

～予約制ではありませんので都合の良い時間に
お子さんと一緒に越しください。～

『ミニ・セミナー』- 参加自由 -

～親子でふれあって遊んだり歌をうたったり、
楽しい時間を過ごしましょう～
日 時：毎日午前11時～（10分程度）
場 所：遊戯室「まんまるーむ」
内 容：ピアノ演奏、手遊び、ふれあい遊び、
読み聞かせ 等
毎日内容を変えて、実施していきます。
＊状況により実施しない日もあります。＊



『子育てサークル育成』メンバー募集
4月24日(金)から予約受付開始

« 対象年齢：平成25年4月2日から平成26年4月1日までに生まれた子どもとその保護者 »

1年間同じメンバー8組で10回活動します。親子で、ふれあい遊び・手遊び・読み聞かせなどを楽しめます。さらに「子どもとこんな遊びもしてみたい、こんな物を作つて遊んでみたい。」など、活動内容をメンバーで話し合つて広げていきます。また、お子さんのことや自分自身のことなど、色々な情報交換をしながらメンバー同士で交流を楽しんでいただきます。

1年間の活動終了後は、メンバーのみなさんで子育てを楽しんでいける、自立したサークルになることを目指すセミナーです。

第1回目の活動は、5月15日(金)です。 *定員になり次第募集を終了します。

※詳細はゆうゆう館エントランスホール「子育て支援情報コーナー」のチラシをご覧いただき、お問合せください。

【問合せ先】保健福祉部こども課 子育て支援センター ☎ 291-0980

『茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」内』

1/21
(水) 骨粗しょう症予防教室

ゆうゆう館において、「骨粗しょう症予防教室」が実施されました。「骨粗しょう症」とは骨の量が減って、「す」が入ったようにスカスカになる状態のことです、圧倒的に女性に多くみられる病気です。かつては老化現象の一つと思われていた、腰が曲がったり背が縮んだりするのもこの病気によるものとのことです。

この教室では、骨粗しょう症予防に有効な、カルシウムが多くとれる料理や、予防体操などを学びました。参加者の一人は、「日光浴をしたり、病院で検査をしたりと、普段から気を使っています。この教室を契機に今後も予防を心がけます。」と今後の決意を聞かせてくれました。



2/3
(火) 子どもたちの健やかな成長を願って「つるし雛飾り」展示

茨城町生涯学習課が実施している町民教養講座「つるし雛飾り」の受講生のほか、金沢リリーカラブ、中石崎手芸の会の皆さんがあつらした「つるし雛飾り」が、桃の節句の3月3日まで茨城町役場に展示されました。

色とりどりのつるし雛を前に、講師の渡辺淑江さん（大洗町）は、「楽しく作ることが大事。皆さんお子さんやお孫さんの成長を願って作成しました。」とつるし雛に込められた思いを語ってくれました。



1/21
(水) 茨城県統計功労者表彰式

統計事業の一層の充実と統計知識の普及啓発を目的として、茨城県統計功労者表彰式が県庁にて開催されました。

茨城町からは、統計調査員としての活動が評価され、2名の方が表彰されました。江幡さんは9年間、深作さんは10年間という長期間統計調査にご協力いただいております。

▼表彰者は次のとおり

茨城県知事表彰 江幡 武男さん（駒場）
経済産業省大臣官房調査統計審議官感謝状
深作 正雄さん（下飯沼）



1/22
(木) 米川英里奈さん 知事賞受賞
下水道促進週間コンクール

茨城県庁において「平成26年度茨城県下水道促進週間コンクール」の表彰式が行われ、青葉中学校1年の米川英里奈さんが、「書道部門」で知事賞に入選し、表彰されました。

茨城県では、下水道に対する理解を深めるため、茨城県下水道促進週間（9月10日は下水道の日）を定めて様々な啓発活動を行っており、その一環として「茨城県下水道促進週間コンクール」を実施しています。



1/5
(月) 新年を祝う宝船



茨城町花き生産組合（長谷川重幸組合長）より、茨城町の災害除け、地域経済の活性化、東日本大震災からの復興、そして町民の皆さまの無病息災、商売繁盛、家内安全を祈念して、花き類で装飾された宝船が寄贈されました。

茨城町農産物マスコットキャラクター「ひぬ丸くん」にあやかり「ひぬ丸」と名付けられた全長約2.8メートルの宝船は、茨城町産のシクラメンやキクに蘭など沢山の花々に彩られ、素晴らしい新年の幕開けを祝いました。

1/8
(木) 少年の主張表彰式

青少年育成茨城町民会議主催の「少年の主張」作文の表彰式が茨城町役場で行われました。

「少年の主張」は、中学生が日常生活の中で感じたことや考えていることを言葉に表し、広く社会に訴えることによって、将来に向かって自信と誇りを抱いてもらうことを目的としています。

数多くの作品の中から茨城町長賞を受賞した中川美奈子さん（明光中学校2年）は、「パティシエになりたい」と題し、夢を叶えるために必要なことは強い意志をもって努力し決して諦めないと訴えました。また、中川さんは茨城町民の日式典において作品を発表しました。

【受賞作品】

○茨城町長賞	「パティシエになりたい」	明光中学校	2年	中川 美奈子さん
○茨城町教育長賞	「日本人の誇りと改善点」	明光中学校	3年	平田 帆南さん
	「家族と友に感謝」	青葉中学校	2年	松本 明日香さん
○青少年育成茨城町民会議長賞	「平和への願い」	明光中学校	3年	長洲 佳奈さん
	「みんなから応援されるチーム」	青葉中学校	2年	倉持 菜々美さん
	「自然環境について考える」	青葉中学校	2年	萩谷 怜央さん
	「便利なツールとの距離を考える」	明光中学校	1年	加藤 雄大さん
	「善と悪」	明光中学校	1年	久保木 桃花さん



1/13
(火) ありがとうの気持ちを込めて 川根小学校へ「ならせもち」寄贈



鈴木照子さん（更生保護女性会）をはじめ、保護司や児童の祖父母など7名が協力して茨城町立川根小学校に「ならせもち」を寄贈しました。

鈴木さんたちは、毎月花を生けて学校に飾ったり、農業体験に協力したり、朝校門にたって挨拶をしたりと、学校活動に協力しています。教頭先生によると、皆さん「川根小学校の応援団」で、児童たちにも「いつものおじいちゃん・おばあちゃん」と知られているそうです。

材料を持ち寄って作った「ならせもち」は、紅白緑黄の4色に色付けしたお餅を水木にとりつけたカラフルな仕上がりになっています。

鈴木さんは、「川根小学校にありがとうの気持ちを込めて作りました。子どもたちには川根小のことをいつまでも忘れないに、良い子で育ってほしい。」と今年度閉校する同小学校に通う児童たちにエールを送りました。

葵小学校の「校章」を募集しています！

茨城町立小学校統合準備委員会では、長岡第二小学校、石崎小学校、広浦小学校の3校が統合し、平成28年に開校する「葵小学校」の校章デザインを募集しています。皆さまのご応募をお待ちしております。

◆募集期限 平成27年3月24日（火）

◆応募資格 次のいずれかに該当する方

- ①茨城町在住の方
- ②石崎小、広浦小、長岡第二小の卒業生（町外在住の方も応募可）
- ③石崎小、広浦小、長岡第二小及び関係幼稚園・保育園の教職員

◆応募方法 以下のことを記入して、応募用紙又は官製はがき、封書、ファックス、電子メールで応募してください。
なお、1人につき1点までの応募とさせていただきます。

- ・校章の図案（できる限り色をつけてください）
- ・葵小学校からイメージする色（任意）
- ・校章の図案に込めた意味・想いなど（任意）
- ・応募者の住所、氏名、電話番号

◆応募用紙・応募箱の設置場所

町内の小・中学校、茨城町役場（学校教育課、1階ロビー）、生涯学習課（小堤地区学習等供用施設）、ゆうゆう館（図書館）
※応募用紙は、町のホームページからもダウンロードできます。

◆選定方法 応募作品の中から、茨城町立小学校統合準備委員会で協議の上入賞作品を決定します。

◆表彰等 最優秀作品1点 賞状及び副賞（1万円相当の名産品）

ただし、受賞者が中学生以下の場合は、副賞に相当額の図書カードを選択していただくこともできます。

◆その他 詳細については、募集要項をご覧ください。

また、ご不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。

【応募先及び問合せ先】

茨城町教育委員会学校教育課 再編担当 ☎240-7121
〒311-3192 茨城町小堤1080
FAX 029-292-8032
Mail gakkou@town.ibaraki.ibaraki.jp



「おにになんか
まけないぞ」
さとう ゆきなり（6歳）



「おにはそと、
ふくはうち」
あその たいよう（6歳）

大戸幼稚園

ちびっこアート



確定申告を行う小林町長

確定申告はお早めに！

町・県民税、所得税の確定申告受けは、3月16日までです。
終了間際は大変混み合います。
確定申告はお早めにお願いします。

一般入学・中学校またはこれに準じる学校を卒業、または見込みの方
編入学・高校等に在籍していたが、現在退学していく18単位以上を修得している方
転入学・現在高校に在籍してい、18単位以上修得する見込みがあり、正当な理由がある方
※詳細はお問い合わせください。

放送大学4月入学生募集
茨城県立水戸南高等学校
☎029（247）4284

▼その他 入場無料。ただし、満員の場合は入場をお断りする場合があります。

【問合せ先】
陸上自衛隊勝田駐屯地広報班
☎029（274）3211

世界のランが大集合
つくば蘭展
世界有数の野生ランの保全施設、筑波実験植物園の美しい花、珍しい花約200点及び協力団体による園芸品種約300点、合計約500点を公開します。

放送大学はテレビやインターネットで授業を行う通信制の大學生です。現在4月入学生を募集しています。詳しい資料を無料で送付ます。

【問合せ先】
人事院関東事務局
☎048（740）20068

▼試験日（第1次）9月6日（日）～9月14日（日）
（高卒者試験、社会人試験（係員級））
インターネット6月22日（月）～7月1日（水）
郵送・持参6月22日（月）～6月24日（水）

※各試験の申し込みはインターネットにより行ってください。
<http://www.jnji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

情報ひろば

3月号

2015 March その1

INFORMATION INFORMATION INFORMATION

県立水戸南高等学校
通信制課程

茨城県立水戸南高等学校では、毎日通学できない方でも学べる通信制課程の生徒を募集しています。

しますのでお気軽に問い合わせください。

▼受付期間 3月11日（水）～3月23日（月）
編入・転入学 3月6日（金）～3月11日（水）
放送大学茨城学習センター ☎029（248）0683

▼出願期間 3月20日（金）～3月22日（日）
放送大学茨城学習センター ☎029（248）0683

▼開館時間 午前9時～午後4時30分
(入園は午後4時まで)

▼期間 3月15日（日）～3月22日（日）

▼場所 国立科学博物館
筑波実験植物園（つくば市天久保4-1-1）

相談無料
029-292-8098
茨城町谷田部1020番地1
<http://office-oohashi.com/>
遺言・相続・遺産分割・成年後見
離婚などにお悩みの方
お気軽にご相談ください！



3月は「自殺防止月間」です

茨城県では、「いばらきこころのホットライン」を開設し、うつ病などの精神疾患や、こころの健康に関する相談をお受けしています。もし、周囲で悩みを抱えている方がいましたら、ぜひご紹介ください。

○いばらきこころのホットライン（祝日・年末年始休）
平 日 ☎ 029-244-0556 (午前9時～正午／午後1時～午後4時)
土日フリーダイヤル ☎ 0120-236-556 (午前9時～正午／午後1時～午後4時)

また、生活していく中で、つらいこと・苦しいことは一人で抱えず、悩みを相談しましょう。
あなたには相談できる人がいます。

○茨城いのちの電話
水 戸 ☎ 029-350-1000 (毎日 午後1時～午後8時)
フリーダイヤル ☎ 0120-738-556 (毎月10日 午前8時～翌日午前8時)

【問合せ先】茨城県保健福祉部 029-301-3368

生涯学習課イベント情報

となりのまちから

○茨城町演劇発表会	○ポットラックパーティー	○わくわくファミリーコンサート	東海村 第26回東海さくらまつり
【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122	【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122	【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122	【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122
▼日 時 3月29日(日) 午後2時～ ゆう館2階 視聴覚室	▼日 時 3月19日(木) 午前11時～午後2時 会場 茨城町総合福祉センター	▼日 時 3月15日(日) 午後2時～午後4時 会場 小堤地区学習等供用施設	▼日 時 4月1日～19日(木) 午後2時～午後4時 会場 東海村 静峰ふるさと公園
【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122	【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122	【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122	【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122
演劇講座の皆さんの発表会です。子どもたちも頑張ります。日ごろの練習の成果をぜひご覧ください。	国際交流「一品持ち寄りパーティー」を開催します。手ぶらでももちろん大丈夫。町民の皆さん、町内在住の外国人の皆さん、一緒に交流しませんか。お気軽にご参加ください。	震災からの復興を祈念してはじまったコンサートです。町内で活動しているグループの発表をお楽しみください。	「日本のさくら名所100選」の静峰ふるさと公園では、次の期間八重桜まつりを開催します。約2千本の八重桜と約200本のソメイヨシノが咲き誇るさくらの名所で、那珂市の春を感じてみませんか。
【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122	【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122	【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122	【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122
まつり期間中には、郷土芸能発表、ミニコンサート、よさこいソーランなどのイベントを予定しています。	イベントを予定しています。	イベントを予定しています。	イベントを予定しています。
【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122	【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122	【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122	【問合せ先】生涯学習課 ☎ (240) 7122
那珂市 静峰ふるさと公園 八重桜まつり	東海村 第26回東海さくらまつり	東海村 第26回東海さくらまつり	東海村 第26回東海さくらまつり



情報ひろば

3月号 2015 March その2

INFORMATION INFORMATION INFORMATION

茨城町では、町制60周年を記念して、昭和30年発行の「広報いばらき創刊号」から現在までの広報紙をPDF化し、ホームページ上でご覧いただける「広報いばらきデジタルアーカイブ」を作成しました。

「広報いばらきデジタルアーカイブ」では、茨城町の足跡をぜひご覧ください。



広報いばらきデジタルアーカイブ

発行日や発行号のほかにキーワード検索もできるようになっています。茨城町の足跡をぜひご覧ください。
ホームページアドレス

<http://www.town.ibaraki.lg.jp/DigitalArchive/SearchDigitalArchive/index>

※PDFファイルを読み込むことができるパソコン、スマートフォン、タブレットPC等からご覧ください。

【問合せ先】まちづくり推進課 ☎ 240-7126

立候補予定者説明会の開催について

平成27年4月26日執行の茨城町長選挙及び茨城町議会議員補欠選挙に立候補を予定されている方を対象に、立候補予定者説明会を開催します。

立候補届出に必要な書類を配布しますので、立候補を予定されている方は必ず説明会に出席してください。

立候補できる要件など、ご不明な点がありましたら選挙管理委員会事務局にお問い合わせください。

日 時 平成27年3月18日(水)
午後1時30分から
場 所 茨城町役場2階第1会議室
対 象 立候補予定者またはその代理の方

今後の予定	立候補届出事前審査
3/30	告示日(立候補届出)
4/21	期日前投票
22～25	投票日
26	

【問合せ先】茨城町選挙管理委員会(総務課内) ☎ 240-7125

広報いばらき有料広告募集中

茨城町の広報紙「広報いばらき」に有料広告を掲載しませんか?会社やお店、イベントなどのPRにご活用ください。

広告掲載料
半枠(縦44mm×横82mm) 10,000円/号
全枠(縦44mm×横170mm) 20,000円/号

【問合せ先】まちづくり推進課 ☎ 240-7126



お気軽にご相談ください!

- ◆雇用保険や社会保険などの各種手続
- ◆就業規則や各種規程の作成
- ◆助成金の申請手続
- ◆労務管理に関するご相談

なごみ社労士事務所
<http://nagomi-office.net>
〒311-3142 茨城町鳥羽田381-25
Tel 029-292-4811



▼オオクグとは

昨年から「涸沼をラムサール条約湿地登録へ」ということで、涸沼が大変関心を持たれています。条約では水鳥の生息地としての意義が第一ですが、今日は涸沼に生えている絶滅危惧植物のオオクグを紹介します。涸沼に関心を持つていただければ嬉しいです。

オオクグはカヤツリグサ科の多年草です。きれいな花を着け、人の生活に直接役に立っている植物ではありませんので、見過ごされている場合が多いと思います。

国内では北海道、本州、九州（北部）に、国外では朝鮮、中国、ウスリー地方に知られています。生育地は海岸に近く、海水の出入りのある河口や入り口で、海外では海岸にあります。生育地は海岸に

江、湖などの汽水域の湿地です。時に海岸近くの休耕田に見られることがあります。このように生育地が限られています。このように生育地が限られる上に、海岸の開発や土地の造成、湿地の遷移などにより全国的に生育地が少くなりました。

茨城県では日立市、茨城町、旧神栖町、旧波崎町、旧桜川村の記録があります。

▼絶滅危惧種のオオクグ

全国的に生育環境も悪化し、生育地も少ないということで、2000年の環境庁版レッドデータブックでは絶滅危惧II類（絶滅の危険が増大している種）にされています。その後2008年には準絶滅危惧（存続基盤が脆弱な種）となり、少し危険性は少なくなりました。それでも、河川改修、護岸工事や遊歩道・散策路の建設などで十分享用してほしいものです。

茨城県では1997年版は絶滅危惧種でしたが、2012版では絶滅危惧I類となり、危険性が増大しています。2011年の大震災後については、他の県内の生育地はどうなっているかまだ見ていませんが、生育地が海岸部であるだけに気になります。涸沼ではもつと生育地や個体数が増加してほしいと願っています。

下部には雌花の集まつた穂が2～5個つきます。風媒花で、種子は水によつて散布されます。集団が小さくなりまると遺伝的な変異が小さくなり、生存に不利になる場合が多いのです。栄養繁殖（※）もしていますが、少し心配な状況です。

※栄養繁殖：根・茎・葉などの栄養器官から、次の世代の植物が繁殖する無性生殖のこと。

里山に育む生きものたち

35 オオクグ (カヤツリグサ目 カヤツリグサ科)

学名 *Carex rugulosa* Kuek.

写真・文／安 昌美

編集・発行 / 茨城町総務企画部まちづくり推進課

〒311-3192 茨城県東茨城郡茨城町小堤1080 TEL 029-292-1111 FAX 029-292-6748
ホームページアドレス <http://www.town.ibaraki.lg.jp/> メールアドレス ibarakit@town.ibaraki.ibaraki.jp

DATA

茨城町の人口と世帯数 ※カッコ内は前月比です。（住民基本台帳 平成27年1月31日現在）
◆総人口 33,690人（-84）、男 16,825人（-72）、女 16,865人（-12） ◆世帯数 12,581世帯（-57）

DATA

再生紙を使用しています



日本に優しい大豆油インキを使用しています